



あきた

農村留学 2022

農村地域に飛び込んで、住民の皆さんと一緒に、
地域活動に取り組んでみませんか
あきた農村留学は、興味のある学生の皆さんの
意欲を支援、応援します

暮らすように泊まる 世代を超えて交流を楽しむ
自分時間を過ごす 地域密着のお仕事を手伝う
農村留学で、新たな経験や発見をしよう

あきた農村留学とは

人口減少率ワースト1、新型コロナウイルス感染症の影響など課題が多い秋田の農山村地域の中でも、活気ある地域とそこで頑張る魅力的な人がいます。

「あきた農村留学」とは、学生がそのような地域に飛び込んで長期間滞在し、地域の方と一緒に取り組む活動を支援するプログラムです。世代を超えたコミュニケーションを楽しみながら、地域の課題も魅力も体感し、自分にとって第2のふるさとを見つけてみませんか？学生の皆さんにしか出来ないことがここにはあります。

実施期間

令和5年
2月末まで

こんな学生を募集しています

☒ 秋田の農村での暮らしに興味がある

☒ 農山村で非日常を体感したい

☒ 地域行事に参加してみたい

☒ 世代を超えたコミュニケーションを楽しめる

☒ 地域の抱える課題や地域づくり活動と一緒に取り組みたい

☒ 行きつけの地域が欲しい

！参加条件

◎対象：大学生、留学生、高校生、専門学校生

◎5日以上滞在可能な方限定

※5日間、連泊する必要はありません。

また、同じ受入団体が提供する宿泊先であれば、途中で宿泊先を変更しても構いません。

学生が参加して
得られる

5つの メリット	様々な年代の人とコミュニケーションが取れる	普段は体験できない地域の内側に入った深い体験ができる
農村の課題や魅力について学ぶことができる	自分にとって「第2のふるさと」ができる	農村暮らしを体験できる

地域が受け入れて
得られる

5つの メリット	地域外から見た地域の魅力を再発見できる	若い世代の意見を取り入れることができる
人手不足で困っている部分について手助けしてもらえる	地域のことを考えてくれる仲間が出来る	地域の魅力を知ってもらえる

体験中の過ごし方（例）

参加日		12/26(月) → 2連泊 → 12/28(水)			1/7(土) → 3連泊 → 1/10(火)			
宿		農家民宿A			農家民宿B			
体験	午前	到着	農家民宿の手伝い	交流	到着	農家民宿の手伝い	受入団体の手伝い	情報発信交流
	午後	受入団体の手伝い、交流	フリータイム 情報発信	帰宅	受入団体の手伝い	フリータイム	農家民宿の手伝い	帰宅

※各受入団体によって、過ごし方は異なります。ご参加前に、学生の皆さんのご要望もお聞かせください。

藤里町

<受入団体> NPO法人 ふじさと元気塾

1泊あたり

¥1,000 (税込)

連絡先

〒018-3201
秋田県山本郡藤里町藤琴字藤琴52

☎ 080-1800-7011 (担当: 小山^{こやま})
✉ fujisatogenki2017@yahoo.co.jp
📞 0185-74-6102
🌐 <https://www.fujisato.info/>
📘 fujisato.genkijuku

体験・手伝い内容

- ・薪割り体験
- ・スノーシュー体験
- ・NPO法人ふじさと元気塾の活動の手伝い
(例) 一棟貸し「南白神ベース」の修理など
- ・きりたんぽ作り体験
- ・ピザ作り体験

おすすめポイント

- ☑ NPO法人としての活動に参加できます。
- ☑ 農家民宿のお母さん、NPO法人の職員
藤里町の地域おこし協力隊、新規移住+起業家など
様々な年代の方とのコミュニケーションが可能です。

宿泊する農家民宿等
詳細は、こちらから



由利本荘市

<受入団体> 東由利 グリーン ツーリズム 研究会

1泊あたり

¥1,000 (税込)

連絡先

〒015-0211
秋田県由利本荘市東由利老方
吉野21-1
☎ 090-4886-9721 (担当: 小野)
✉ chosei2913@gmail.com
📞 050-3164-9004
🌐 <https://kizakuranoyado.jimdofree.com/>

体験・手伝い内容

- ・農産物加工所で漬物など作業体験
- ・野菜加工作業などのYoutube動画撮影
- ・農産加工品のインターネット販売企画全般
- ・週末移住体験プログラムなどの作成
- ・体験イベントの企画運営など (雪中キャベツ収穫体験など)
- ・石窯ピザ活用の販売などの企画、実践

おすすめポイント

- ☑ イベントを企画、運営できます。
- ☑ インターネット販売の企画、運営ができます。
- ☑ 豪雪地での生活を体験し、SNS発信できます。

宿泊する農家民宿等
詳細は、こちらから



仙北市

<受入団体> 一般社団法人
仙北市農山村体験推進協議会

1泊あたり

¥2,000 (税込)

連絡先

〒014-0392

秋田県仙北市角館町中菅沢81-8

☎ 0187-43-2277 (平日9:00~17:00)

✉ info@semboku-gt.jp

📞 0187-55-1515

🌐 https://semboku-gt.jp/

📘 sembokugt 📷 @sembokugt

体験・手伝い内容

- ・郷土料理づくり体験
- ・協議会業務、イベント手伝い
- ・SNS等による情報発信
- ・協議会職員、宿の方との意見交換

おすすめポイント

- ☑ 地域の一員として、地域行事に参加したり、業務に当たったりと様々な体験ができます。

宿泊する農家民宿等
詳細は、こちらから



羽後町

<受入団体>
田代村体験協議会

1泊あたり

¥2,000 (税込)

連絡先

〒012-1131

秋田県雄勝郡羽後町西馬音内313-4
(書店ミケーネ内/担当:阿部)

☎ 0183-62-5009

✉ tashiro-gt@ugotown.com

📞 0183-62-4609

🌐 http://tashiro-gt.ugotown.com/

体験・手伝い内容

- ・かやぶき屋根の農家民宿で田舎体験
- ・地域行事(祭りやイベント含む)を見学、参加(要相談)
- ・道の駅就業体験
- ・宿泊施設または会員施設の手伝い
- ・豪雪地帯の除雪作業、暮らし体験

おすすめポイント

- ☑ 原風景をそのままに残す、のどかな農村で癒しを感じることができます。一方、冬の厳しさを目の当たりにする豪雪地帯の暮らし体験もおすすめ。

宿泊する農家民宿等
詳細は、こちらから



NPO法人 ふじさと元気塾

世界自然遺産・白神産地の麓の藤里町で豊かな地域資源を生かし、粕毛地域の「花の民泊通り」など交流活動を始め様々な地域づくりに取り組んでいるNPO法人です。



粕毛地区

藤里町



一般社団法人 仙北市農山村体験推進協議会

仙北市は、田沢湖・角館・西木のエリアからなる県内で最もグリーン・ツーリズムの盛んな地域です。教育旅行や訪日外国人を含め幅広い旅行客が訪れ、本協議会はその中心となる受入団体です。

★西木エリア

★田沢湖エリア

★角館エリア



東由利 グリーン ツーリズム研究会

じゃがいも掘り体験や雪中キャベツ収穫体験等、グリーン・ツーリズムに関する恒例行事を続けてきました。交流を通じて食の大切さ、東由利地域の魅力を伝える活動に取り組んでいます。

東由利地区

由利本荘市

羽後町



田代村体験協議会

田代地区は、かやぶき屋根の民家が点在したり、歴史的建造物を舞踏に関する美術館とする等、他にはない個性のある地域です。県内有数の豪雪地帯でもあり、自然と向き合う暮らしぶりも学びになります。

田代地区



あきた農村留学に関するお問い合わせ

▶秋田県 農林水産部 農山村振興課

TEL:018-860-1851

FAX:018-860-3815

E-mail:nosanson@mail2.pref.akita.jp

▶NPO法人秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会

TEL:018-829-5895

FAX:018-829-5895

E-mail:info@akita-gt.org

申込手順

STEP 1

実施する地域を決定

最新情報をチェック

特設ページ「あきた農村留学 2022」で、受け入れ先と内容の最新情報を紹介しています。

<美の国あきた桃源郷をゆく 内>
<https://www.akita-gt.org/study/nosonryugaku2022>



あきた農村留学 2022



どこへ行ったらいいか迷っている

STEP 2

各受け入れ団体へ申込書を提出

【ご相談・お問合せ】

NPO法人 秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会

(FAX兼) 018-829-5895 / 平日 10:00~17:00

✉ info@akita-gt.org

STEP 3

受け入れ団体と詳細を決定

STEP 4

地域での活動開始

申込必要事項

<基本情報>

氏名、生年月日、住所、電話番号、Eメール、学校名・学年、緊急連絡先（親族、学校それぞれ電話番号）

<体験希望について>

宿泊施設、参加日、ご希望（体験メニューや過ごし方について）

<健康状態について>

アレルギーの有無、治療中の病気・ケガ等

<その他>

事前に受け入れ先に伝えておきたいこと、質問事項等

お願い

■ STEP 2

特設ページへ掲載されている申込書（Excel）をダウンロードして入力、または上記・申込必要事項をメールにて各団体に学生証の写しと併せてお申込み下さい。

■ STEP 4

活動中の様子を取材し、HPで掲載する場合がありますのでご協力下さい。

■ STEP 4以降

活動後、アンケートにご協力下さい。

体験談

一日の業務の手伝いが終わって宿に向かう。畑に晩ごはんを食べる野菜を採りに行く。農家のおばあちゃんの手料理を食べて、心も体も笑顔になる。

翌朝は早く起き、田んぼで散歩。

おじいちゃんと元気に農作業。

そんなふうに農家の生活を体感し、私もその風景の一部になった気がする。

農村留学を通じて地域の皆さんの人情を深く感じた。

